

オンラインストレージサービスの導入について

1 概要

- 高齢者支援センターささえりあとの個人情報を含むデータの受渡については、USBや紙で行っており、USBの紛失による個人情報漏洩のリスクや、データの受渡に係る大きな事務負担が課題となっていた。
- この状況を改善するため、熊本市とすべてのささえりあが共同で使用するオンラインストレージサービスを令和7年度から導入するもの。
※導入・運用に係る費用は、熊本市で負担する。

【導入により期待できる効果】

個人情報の漏洩リスクの低減、ささえりあとの情報共有に係る負担軽減

2 導入予定サービス名

PrimeDrive （サービス提供元：ソフトバンク株式会社）

3 本サービスのトライアル利用について

- 本格導入を検討するにあたり、本サービスのトライアル利用（1 か月間）を実施し、すべてのささえりあとデータの受渡等を試行した。
- 各ささえりあからは、「どのように操作したら良いのか分からない」といった課題も挙げられた一方で、「市役所までUSBを受け取りに行く必要がなくなる」「USB紛失のリスクがなくなった」「事務の効率化に向けて色々な工夫ができそうだ」といった前向きな声が多くあった。

《オンラインストレージサービスのイメージ》

